

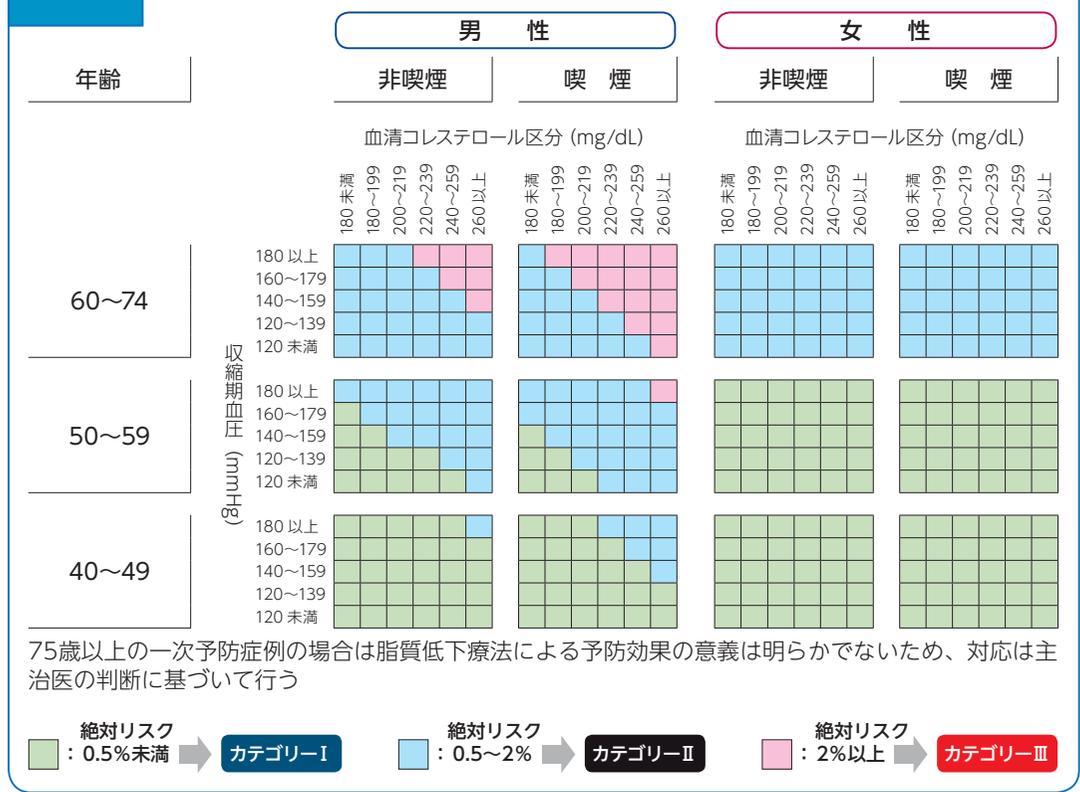
# リスクの評価

個々の患者の背景（冠動脈疾患の既往、高リスク病態、性別、年齢、危険因子の数と程度）によりリスクは大きく異なるので、下記のStep1からStep3の順に従って管理区分（カテゴリー分類）を求める。

**Step 1** 冠動脈疾患の既往がある場合は **二次予防**

**Step 2** 一次予防の高リスク病態  
 1) 糖尿病  
 2) 慢性腎臓病 (CKD)  
 3) 非心原性脳梗塞  
 4) 末梢動脈疾患 (PAD)  
 いずれかがある場合は **カテゴリーⅢ**

**Step 3** その他の一次予防  
 性別、年齢、喫煙、血清コレステロール、収縮期血圧から絶対リスク（10年間の冠動脈疾患による死亡確率）を評価し、カテゴリーを求める。



『HDL-C < 40mg/dL』  
 『早発性冠動脈疾患の家族歴』  
 『耐糖能異常』  
 いずれかがある場合は **カテゴリーを1レベルあげる**  
 (カテゴリーⅢはそのままとする)